

広報室

一般会計要求総額 416百万円
(対前年度 +3.8%)

【平成29年度 予算要求の経営方針】

本市は「北九州市まち・ひと・しごと総合戦略」「国家戦略特区」の推進をはじめ、「連携中枢都市圏に関する政策」等に重点的に取り組むことで、「地方創生」のトップランナーとしての成功を目指している。

そこで、広報室では、本市の都市イメージのさらなる向上を図るため、これらの取り組みを積極的に市内外に情報発信することとし、下記の3つの柱に基づいた取り組みを実施する。

なお、これまで以上に各事業担当部署や本市東京事務所と連携し、民間力の積極的な活用等を図ることで、市内外に向けて本市の魅力をより効果的に情報発信していく。

【平成29年度 予算要求の基本的な考え方】

⑨：新規事業、⑩：拡充事業

● “わかりやすくタイムリー” な市政情報の提供

要求額 289百万円 (対前年度 ▲2.0%)

- 市政だより発行事務
- 市政テレビ等による広報
- ホームページを活用とした事業発信事業
- ⑩ホームページ管理システム追加事業

● “首都圏をはじめとした市外” へ向けた本市の魅力発信

要求額 106百万円 (対前年度 +22.1%)

- ⑩首都圏メディアへのPR強化事業
- ⑩民間アドバイザーを活用した「(仮称) 広報戦略会議」
- ⑩幹部職員を対象とした「戦略的広報」研修
- F1層に届け！北九州シティプロモーション事業
- 情報発信・取材協力事業

● “若者層” へ向けた情報発信

要求額 12百万円 (対前年度 +28.3%)

- ⑩北九州市公式SNSによる情報発信
- You Tube を活用した本市の魅力発信事業

● その他

要求額 9百万円 (対前年度 ▲7.6%)

※ 公開時点での予算要求の内容であり、平成29年度に実施することが確定しているものではありません。